

児童発達支援自己評価表（職員）（2024 年度）

～ 結果への対応等 ～

職員（児童発達支援・リハビリ） 9 / 9

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	わから ない
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	0
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	1	1
	3	障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化がされているか	5	2	2	0
	4	生活空間は、清潔で、心地良く過ごせる環境になっているか	6	3	0	0
	5	生活空間は、子ども達の活動にあわせた空間となっているか	6	2	1	0
	人員基準の配置をしているが、利用者数による業務量の変化がある。 重症心身障害のある児童を対象としている設備であるため、成長発達によって歩行が可能になった児童の安全確保に課題がある。					
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返りやカンファレンス）に広く職員が参画しているか	4	3	0	2
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1	0	0
	8	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果をふまえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	4
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者評価は未実施			
	10	職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか	7	2	0	0
	業務改善への職員の参画方法の検討が必要。 職員へ評価結果の公表等の周知を行う。					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
適切な支援の提供	11	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	0	0	0
	12	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール（適応行動評価表、階層など）を使用しているか	7	0	1	1
	13	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	1	0	3
	14	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	1	0	0
	15	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	0
	16	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか（回答もれ 1）	7	1	0	0
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	0	0	0
	18	支援開始前には、職員間で打ち合わせをし、支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	2	1
	19	支援終了後には職員間でその日行われた支援の振り返りをおこない、気付いた点等を共有しているか	5	1	1	2
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	1	0
	21	定期的にモニタリング（カンファレンス）を行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2	0	1
	児童発達支援ガイドラインの再確認をして、支援計画の設定の根拠を周知する。それぞれの支援の考え方、施設の方針についても職員間で学習する機会をもつ。					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した者が参画しているか	7	0	0	2
	23	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	1	1
	24	子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	1	1	1
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	1
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	1
	27	他児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか（浜松市児童発達支援事業所等連絡会への参加等）	2	1	1	5
	28	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	2	0	6
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	0
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3	1	3	2
	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所等との連携、情報共有の場へ、職員が参加できる機会を設ける。（浜松市児童発達支援事業所連絡会への参加等：事業実施時間の関係で参加が難しかった状況がある）または、そこで共有された事項を伝達する仕組みを作る。 保護者へ支援の方法について事業所内で検討して、実施するように取り組む。					

	チェック項目	はい	どちら ともい えない	いいえ	わから ない
保護者への説明責任等	31 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか（事業者説明会等）	8	0	0	1
	32 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これらに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0	0	0
	33 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	4	0	0
	34 保護者の話し合いの場を設けるなど、保護者同士の連携を支援しているか（場所の提供等）	8	1	0	0
	35 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合には迅速にかつ適切に対応しているか	8	1	0	0
	36 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか（おおぞら通信等）	8	1	0	0
	37 個人情報の取扱いには十分注意しているか	9	0	0	0
	38 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	0
	39 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を行っているか（フェスタおおぞら等）	今年度、未実施。			
定期的に保護者が相談できる機会を作るように検討する。					

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
非常時の対応	40 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	3
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、発生を想定した訓練を実施しているか（緊急搬送訓練、防犯訓練等）	8	0	0	1
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか（地震想定訓練、炊き出し訓練等）	9	0	0	0
	43 事前に、服薬や予防接種てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	9	0	0	0
	44 食物アレルギーのある子どもの食事提供は、アレルギーに配慮された対応がなされているか	9	0	0	0
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内での共有をしているか	7	0	0	2
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2	0	0
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0	0	0
虐待防止の研修については毎年実施して、防止に対する意識向上、接遇向上につなげる。					